

上段の丘



一関市立川崎中学校 学校だより
令和7年6月20日 第11号
文責 校長 齋藤 真

熱闘！感動！地区中総体！！

6月14日（土）、15日（日）の2日間に渡って開催された地区中総体。どの競技でも熱戦が繰り広げられました。各競技の詳細については、紙面の関係上掲載しきれませんので、総じてということでお伝えさせていただきます。運動部、クラブチームに所属する生徒にとって、今年度最初の大きな大会でした。そして、3年生にとっては、これまで活動してきたことの集大成となる大舞台でした。どの部、どのクラブチームも素晴らしい戦いをしていました。



印象に残ったことはたくさんあったのですが、今回2つ紹介します。中学校から部活動を始めて、この大舞台で値千金の活躍をした生徒のことを見ながら、「校長先生、あの子、この競技、中学校に入ってから始めたんですよ。」と涙をしながら応援する保護者の方。きっとこれまでの、その生徒の2年半の頑張りを思い出したのでしょう。その言葉を聞きながら、その生徒が躍動する場面には、心が打たれました。

あと1点で負けてしまう。終わってしまう。それでも相手をぐっと見据え、大きな声を出して、最後の最後まであきらめない姿もありました。普段学校では見せない、必死な顔。その懸命な姿に、かける思いに、とても胸が熱くなりました。



どの試合にも、色んなドラマがあったと思います。川中生の、勝利に向けて、勝負に臨んで、精一杯輝く姿は、私の心に残る、かけがえのないものでした。勝った部も勝てなかった部も、勝利のために全力を尽くしていました。この経験こそが、今後人生を歩んでいく時に、必ず大きな財産になります。



県大会に進む部、クラブチームのみなさん、おめでとうございます。さらに高い目標をもって、川中の名を、川中生の名を、県下にとどろかせてきてください。参加した川中生全員が、全力で戦った地区中総体、本当におつかれさまでした。たくさんの感動をありがとう。応援していただいた皆さん、ありがとうございました。

